

取扱説明書

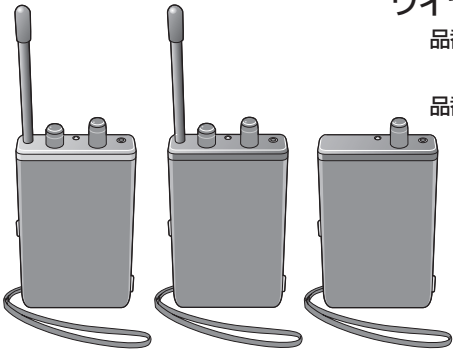
ワイヤレスマイクロホン

品番 RD-M650AZ

ワイヤレス受信機

品番 RD-660AZ,

RD-650AZ/12



RD-M650AZ RD-660AZ RD-650AZ/12

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P. 7～8 ページ) を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC <http://club.panasonic.jp/> 携帯

※ このサービスは WEB 限定のサービスです。

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒 571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

© Panasonic Corporation 2013

VQT5F13
M0913-0

付属品の確認

RD-M650AZ

- ☐ ヘッドセット形マイクロホン (RFEM801P) 1
- ☐ 充電式ニッケル水素電池単 3 形 (2 本組) 1

- ☐ ケース (RXQ0449) 1
- ☐ ネックストラップ (RMQ2284) 1

RD-660AZ, RD-650AZ/12

- ☐ 耳かけ式イヤホン (RFEV907P-KF)..... 1
- ☐ 充電式ニッケル水素電池単 3 形 (2 本組) 1

- ☐ ケース (RXQ0449) 1
- ☐ ネックストラップ (RMQ2284) 1

- 充電式ニッケル水素電池を保管するときはケースに入れてください。付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。
- () 内は買い替え時の品番を表します。品番は 2013 年 9 月現在のものです。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。



詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
<http://club.panasonic.jp/mall/sense/>



携帯電話からもお買い求めいただけます。
<http://p-mp.jp/cpm/>

充電式ニッケル水素電池について

本機は、安全確保のため一般の電池は充電できない構造になっています。
買い替えは、必ず専用の充電式ニッケル水素電池をお求めください。
専用充電式ニッケル水素電池：
HHR-3AM/2B (2 本組)

専用充電式電池



一般の充電式電池



充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

使用済み充電式電池の届け先
最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページ
をご参照ください。

- ホームページ <http://www.jbrc.net/hp>



充電式
ニッケル
水素電池使用
Ni-MH

仕様

	RD-M650AZ	RD-660AZ	RD-650AZ/12
送受信周波数	322.050 MHz(ch1) / 322.100 MHz(ch2) 322.250 MHz(ch3) / 322.350 MHz(ch4) 322.150 MHz(ch5) / 322.400 MHz(ch6)		
対応チャンネル	ch1 ~ ch6	ch1 ~ ch6	ch1, ch2
入力端子	• 充電端子 • MIC 端子モノラル (M3) マイク感度 1: 26 mV 感度 2: 8 mV	• 充電端子	• 充電端子
出力端子	————	イヤホン 32 Ωモノラル (M3ジャック)	
実用最大出力	————	25 mW(JEITA)	
送信出力	1 mW		
電源	• 充電式ニッケル水素電池: DC 2.4 V (付属電池 × 2 個) • 乾電池: DC 3.0 V (単 3 形乾電池 × 2 個)		
電池持続時間*	約 15 時間	約 13 時間	約 15 時間
最大外形寸法 (幅×高さ×奥行)	61.5 mm × 171.5 mm × 19.5 mm	61.5 mm × 171.5 mm × 19.5 mm	61.5 mm × 114.0 mm × 19.5 mm
質量 (電池を含む)	約 133 g	約 132 g	約 117 g

- ※ 付属の充電式ニッケル水素電池を、専用充電器 RD-9622Z で約 6 時間充電時 (パナソニックマンガン乾電池《黒》単 3 形使用時も同じです。)
- 本機のチャンネル表示はわかりやすくするため、弊社で便宜上決めているものです。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

保証とアフターサービス

使いかた・お手入れ・修理などは

- まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	()	—
電話	()	()
お買い上げ日	年	月 日

修理を依頼されるときは

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●製品名	ワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機
●品 番	RD-M650AZ, RD-660AZ, RD-650AZ/12
●故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6 年**

当社は、このワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 6 年保有しています。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■ 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道 地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
東北地区	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前館2丁目5
首都圏 地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
中部地区	東京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (026)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
九州地区	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市長郷区堀込町8-10
沖縄地区	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鷺4丁目42
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421

- 転居や贈答品などで困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト	
http://panasonic.co.jp/cs/	
パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時	
電話	フリーダイヤル ☎ 0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	
音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「130 井」を押してください。	
(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)	
■ 上記番号がご利用 いただけない場合	■ FAX
06-6907-1187	フリーダイヤル ☎ 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787	
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)	
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。	
●修理に関するご相談は…	
パナソニック 修理サービスサイト	
http://club.panasonic.jp/repair/	
インターネットでの依頼も可能です。	
パナソニック 修理ご相談窓口	
電話	フリーダイヤル ☎ 0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。	
●上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。	
• 有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。	

Panasonic

持込修理

ワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機 保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	RD-M650AZ, RD-660AZ, RD-650AZ/12
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客 様	ご住所 お名前 電 話 () —
※ 販 売 店	住所・販売店名 電話 () —

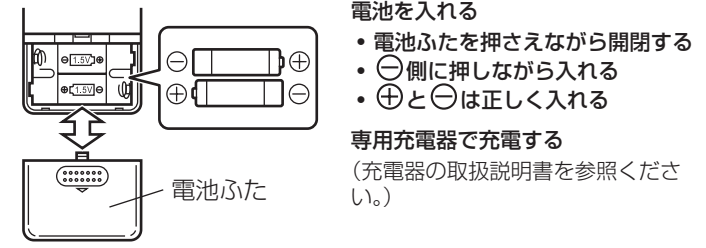
パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

電源の準備

充電式電池（付属）を使う

最初にワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機を使用するときは、充電式ニッケル水素電池（付属）を入れ必ず専用充電器（別売）で充電してください。



電池を取り出すときは⊕側から取り出してください。

■ 充電式ニッケル水素電池（付属）の充電時間・使用時間のめやす

専用充電器	充電時間	使用時間	
		RD-M650AZ, RD-650AZ/12	RD-660AZ
RD-9622Z	約 6 時間	約 15 時間	約 13 時間
RD-9502Z	約 3 時間		
RD-9511Z			
RD-9522Z			

- 使用時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- 電池残量確認表示が“赤”のときは専用の充電器で充電してください。
- RD-9622Z 以外の充電器での充電は、充電環境によっては充電器の充電状態表示ランプが早く消灯し、使用時間が短くなる場合があります。
- 本充電式電池は約 300 回充電できます。
- 充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。電池が寿命のときは新しい専用の充電式ニッケル水素電池と交換してください。
- 長期間で使用にならないときは、3 か月に一度の割合で 1 ～ 2 回充 / 放電をくり返してください。電池性能の劣化を防ぐことができます。

乾電池（別売）を使う

単 3 形乾電池でもご使用になれます。
電池の入れかたは充電式電池と同じです。（☞ 上記）

ワイヤレスマイクロホンを使う RD-M650AZ

■ 周波数を合わせる

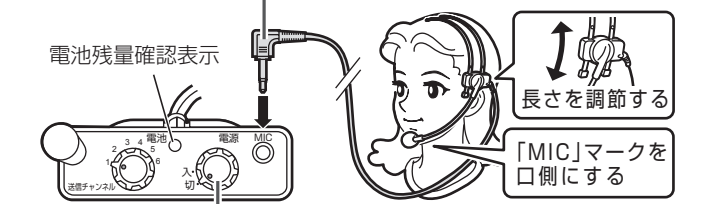
お使いになるワイヤレス受信機の受信周波数に合わせてください。

つまみを回し、送信チャンネルを選ぶ
(ch1 ～ ch6)



■ 送信する

① ヘッドセット形マイクロホン（付属）を接続する

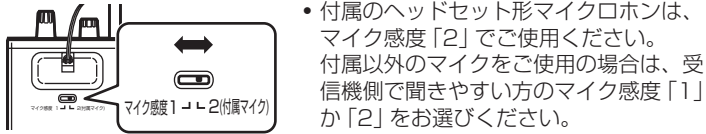


② 電源を入れる

- 電池残量確認表示“緑”が点灯し、マイク送信ができます。
- 使用後は必ず電源を切ってください。

■ マイク感度を選ぶ

スイッチを切り換える



- 先の細いもので切り換えてください。
- 付属のヘッドセット形マイクロホンは、マイク感度「2」でご使用ください。付属以外のマイクをご使用の場合は、受信機側で聞きやすい方のマイク感度「1」か「2」をお選びください。

ワイヤレス受信機を使う

■ 周波数を合わせる

お使いになるワイヤレスマイクロホンの送信周波数に合わせてください。

RD-650AZ/12

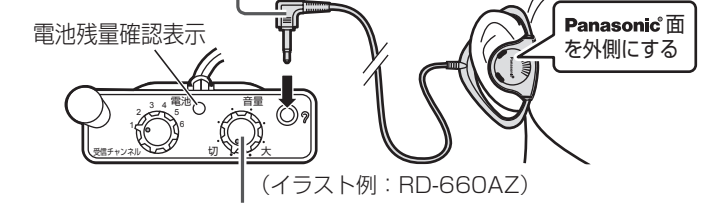
スイッチを切り換え、
受信チャンネルを選ぶ
(ch1, ch2)



- 先の細いもので切り換えてください。

■ 受信する RD-650AZ/12, RD-660AZ

① 耳かけ式イヤホン（付属）を接続する



② 電源を入れ、音量を調節する

- 電池残量確認表示“緑”が点灯し、ワイヤレスマイクロホンからの案内などを聞くことができます。
- 使用後は必ず電源を切ってください。

■ 受信範囲を選ぶ RD-660AZ のみ

スイッチを切り換える



- 先の細いもので切り換えてください。
- 混信して聞き取りにくいときは「狭い」をお選びください。

使用上のお願い

■ 受信のポイント

- 本体、コードを動かすと受信状態が変わることがあります。コードを動かして最適な位置でご使用ください。
- 雑音が多く聞き取りにくい場合は、ワイヤレスマイクロホンの近くでご使用ください。近距離でも状態によっては受信しにくいことがあります。
- 異なったチャンネルのワイヤレスマイクロホンを 3 台以上同時に使用すると、混信することがあります。その場合は、それぞれのワイヤレスマイクロホンを離してご使用ください。
- パソコン、ワープロなどのデジタル機器や、自動車、蛍光灯など電気雑音のでる器具などからできるだけ離れてご使用ください。

■ 電波法を守ってご使用ください

以下のことは法律で禁止されています。

- 本機背面の技術基準適合証明ラベルをはがして使用する。(RD-M650AZのみ)
- 分解や改造をする。
- 他人の通信を聞いて、これらを漏らしたり窃用したりする。
- 日本国外で使用する。

■ 使用上のお願い

- 本機側面の充電端子間を金属物などでショートさせないでください。故障の原因となります。

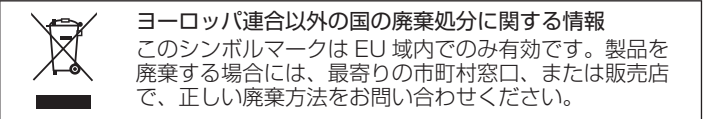
以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。

- 水などの液体にぬらす。
- 強い衝撃や落下。
- 風呂場などの湿気が多いところでの使用。
- 倉庫などのほこりの多いところでの使用。

■ お手入れについて

- 柔らかい布でふいてください。
- ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はかぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- このマークがある場合は -



安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

危険	警告	注意
「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

危険

- ❗ 充電式電池は、本機を使って専用充電器で充電する
 - 専用充電器以外で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
 - 充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。
- ⊘ 充電式電池は、はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない
 - 電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

警告

- ❗ 異常・故障時には直ちに使用を中止する
異常があったときには、電池を取り出す
 - 煙が出たり、異常なおいや音がある
 - 音声が出ないことがある
 - 内部に水や異物が入った
 - 本体が破損したそのまま使うと火災・感電の原因になります。
- ⊘ 電源を切り、販売店にご相談ください。

- ⊘ 分解、改造をしない
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

- ⊘ 電池は誤った使いかたをしない
 - 指定以外の電池を使わない
 - 乾電池は充電しない
 - 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
 - ⊖と⊕を針金などで接続しない
 - 金属製のネックレスやヘアピンなどいっしょに保管しない
 - ⊖と⊕を逆に入れない
 - 被覆のはがれた電池は使わない

- 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
 - 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

- ⊘ 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
- ⊘ 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- ⊘ 特にお子様にはご注意ください。

- ⊘ イヤホン使用時は音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。

- ⊘ 充電式電池の⊖と⊕をショートさせたり、違う種類の電池（ニッケル水素とニカド）をいっしょに使わない
電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
- ⊘ 電池には安全のためにチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

- ❗ 使い切った電池は、すぐに機器から取り出す
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。
- ⊘ 電池の液がもれたときは、素手でさわらない
 - 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
 - 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

必ずお守りください

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

⊘	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

- ❗ 長期間使わないときは、電池を取り出す
液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。
- ⊘ 乗り物を運転中に操作しない
事故の原因になります。
- ⊘ 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで本機を使用しない
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- ❗ 病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う
本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。
- ⊘ 心臓ペースメーカーを使用している方は装着部から 22 cm 以内で本機を使用しない
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

注意

- ⊘ 異常に温度が高くなるところに置かない
特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約 60 ℃ 以上）になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
- ⊘ また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。
- ❗ イヤホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
(ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ト) 本書のご添付がない場合
(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいはは字句を書き替えられた場合
(リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.